

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和2年8月31日

【発行者名】 ダイワ・アセット・マネジメント・サービス・リミテッド（ケイマン）
(Daiwa Asset Management Services Ltd. (Cayman))

【代表者の役職氏名】 取締役 松葉 恭明

【本店の所在の場所】 ケイマン諸島、KY1-1104、グランド・ケイマン、ジョージ・タウン、サウス・チャーチ・ストリート、ウグランド・ハウス、私書箱309号、メイプルズ・コーポレート・サービス・リミテッド気付
(c/o Maples Corporate Services Limited, PO Box 309, Ugland House, South Church Street, George Town, Grand Cayman, KY1-1104, Cayman Islands)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 三浦 健
同 下瀬 伸彦

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 三浦 健
同 下瀬 伸彦

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【電話番号】 (03)6212-8316

【届出の対象とした募集（売出）外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 ダイワ・ファンド・シリーズ - ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）
(Daiwa Fund Series - Daiwa Emerging Market Bond Fund (Monthly Distribution))

【届出の対象とした募集（売出）外国投資信託受益証券の金額】 米ドル建 ブラジル・リアル・ヘッジコース受益証券：
120億アメリカ合衆国ドル（約1兆3,060億円）を上限とします。
米ドル建 豪ドル・ヘッジコース受益証券：
120億アメリカ合衆国ドル（約1兆3,060億円）を上限とします。
(注) アメリカ合衆国ドル（以下「米ドル」といいます。）の円換算は、便宜上、2020年3月31日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝108.83円）によりします。以下同じです。

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、2020年5月29日に提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を新たな情報により追加・訂正するため、本訂正届出書を提出するものであります。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨数字の円換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なっております。

2【訂正の内容】

(1) 半期報告書を提出したことによる原届出書の訂正

原届出書の下記事項については、半期報告書の記載内容^(*)と同一内容に更新または追加されます。

原届出書		半期報告書		訂正の方法
第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 5 運用状況	(1) 投資状況	1 ファンドの運用状況	(1) 投資状況 資産別および地域別の投資状況	更新
	(2) 投資資産 投資有価証券の 主要銘柄 投資不動産物件 その他投資資産 の主要なもの		投資有価証券の 主要銘柄 投資不動産物件 その他投資資産 の主要なもの	更新
	(3) 運用実績		(2) 運用実績	追加または更新
	(4) 販売及び買戻しの実績	2 販売及び買戻しの実績		追加
第3 ファンドの経理状況 1 財務諸表		3 ファンドの経理状況		追加
第三部 特別情報 第1 管理会社の概況 1 管理会社の概況 2 事業の内容及び営業の概況 5 その他	(1) 資本金の額	4 管理会社の概況	(1) 資本金の額	更新
			(2) 事業の内容及び営業の状況	更新
	(d) 訴訟事件その他の重要事項		(3) その他	追加
3 管理会社の経理状況		5 管理会社の経理の概況		更新

*半期報告書の記載内容は、以下のとおりです。

1 ファンドの運用状況

ダイワ・アセット・マネジメント・サービス・リミテッド（ケイマン）（以下「管理会社」といいます。）が管理するダイワ・ファンド・シリーズ - ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）(Daiwa Fund Series - Daiwa Emerging Market Bond Fund (Monthly Distribution))（以下「ファンド」といいます。）の運用状況は、以下の通りです。

(1) 投資状況

資産別および地域別の投資状況

（2020年6月末日現在）

資産の種類	国名	時価合計 (アメリカ合衆国ドル)	投資比率 (%)
国債	インドネシア	2,080,607	14.00
	トルコ	1,862,852	12.54
	ロシア	1,531,518	10.31
	メキシコ	1,334,860	8.98
	アルゼンチン	1,011,375	6.81
	フィリピン	939,000	6.32
	ウクライナ	748,632	5.04
	コロンビア	744,295	5.01
	アメリカ合衆国	692,813	4.66
	ブラジル	677,750	4.56
	パナマ	584,625	3.93
	ハンガリー	341,188	2.30
	ペルー	334,675	2.25
	南アフリカ	247,709	1.67
	クロアチア	229,248	1.54
	ルーマニア	215,486	1.45
政府機関債	メキシコ	775,983	5.22
小計		14,352,614	96.60
現金・その他の資産（負債控除後）		504,898	3.40
合計（純資産総額）		14,857,512 (約1,601百万円)	100.00

（注1）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。以下同じです。

（注2）アメリカ合衆国ドル（以下「米ドル」といいます。）の円換算は、便宜上、2020年6月30日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝107.74円）によります。以下同じです。

（注3）ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づいて設定されていますが、各受益証券は、米ドル建てのため以下の金額表示は別段の記載がない限り米ドルをもって行います。

（注4）本書の中で金額および比率を表示する場合、適宜四捨五入して記載してあります。したがって、合計の数字が一致しない場合があります。また、円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、適宜四捨五入してあります。したがって、本書の中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。

投資有価証券の主要銘柄

(2020年6月末日現在)

順位	銘柄の名称	発行地	種類	利率 (%)	償還期限	額面金額	取得金額 (米ドル)	時価 (米ドル)	投資 比率 (%)
1	Russian Foreign Bond Eurobond	ロシア	国債	5.875	2043年9月16日	USD 600,000	667,800	846,429	5.70
2	Mexico Government International Bond	メキシコ	国債	4.500	2029年4月22日	USD 700,000	767,300	760,845	5.12
3	Turkey Government International Bond	トルコ	国債	3.250	2023年3月23日	USD 800,000	699,600	757,454	5.10
4	United States Treasury Note/Bond	アメリカ合衆国	国債	2.000	2050年2月15日	USD 600,000	712,969	692,813	4.66
5	Russian Foreign Bond Eurobond	ロシア	国債	4.375	2029年3月21日	USD 600,000	661,200	685,089	4.61
6	Indonesia Government International Bond	インドネシア	国債	4.350	2027年1月8日	USD 600,000	620,040	667,890	4.50
7	Indonesia Government International Bond	インドネシア	国債	5.250	2042年1月17日	USD 500,000	526,250	619,410	4.17
8	Turkey Government International Bond	トルコ	国債	4.875	2043年4月16日	USD 800,000	593,520	618,062	4.16
9	Philippine Government International Bond	フィリピン	国債	9.500	2030年2月2日	USD 300,000	444,421	489,750	3.30
10	Turkey Government International Bond	トルコ	国債	6.125	2028年10月24日	USD 500,000	472,630	487,336	3.28
11	Philippine Government International Bond	フィリピン	国債	7.750	2031年1月14日	USD 300,000	444,000	449,250	3.02
12	Brazilian Government International Bond	ブラジル	国債	5.625	2047年2月21日	USD 400,000	377,750	417,000	2.81
13	Colombia Government International Bond	コロンビア	国債	7.375	2037年9月18日	USD 300,000	391,125	408,046	2.75
14	Panama Government International Bond	パナマ	国債	4.500	2047年5月15日	USD 300,000	320,220	367,875	2.48
15	Indonesia Government International Bond	インドネシア	国債	4.625	2043年4月15日	USD 300,000	314,190	346,656	2.33
16	Hungary Government International Bond	ハンガリー	国債	5.375	2024年3月25日	USD 300,000	341,370	341,188	2.30
17	Colombia Government International Bond	コロンビア	国債	5.000	2045年6月15日	USD 300,000	313,350	336,249	2.26
18	Peruvian Government International Bond	ペルー	国債	8.750	2033年11月21日	USD 200,000	298,122	334,675	2.25
19	Indonesia Government International Bond	インドネシア	国債	4.100	2028年4月24日	USD 300,000	332,190	333,749	2.25
20	Mexico Government International Bond	メキシコ	国債	5.750	2110年10月12日	USD 300,000	320,720	331,017	2.23
21	Comision Federal de Electricidad	メキシコ	政府 機関債	4.750	2027年2月23日	USD 300,000	307,350	316,037	2.13
22	Ukraine Government International Bond	ウクライナ	国債	7.750	2026年9月1日	USD 300,000	313,296	313,125	2.11
23	Argentine Republic Government International Bond	アルゼンチン	国債	7.500	2026年4月22日	USD 700,000	714,003	285,250	1.92
24	Petroleos Mexicanos	メキシコ	政府 機関債	6.500	2027年3月13日	USD 300,000	305,760	270,956	1.82
25	Brazilian Government International Bond	ブラジル	国債	8.250	2034年1月20日	USD 200,000	247,141	260,750	1.76
26	Republic of South Africa Government International Bond	南アフリカ	国債	5.000	2046年10月12日	USD 300,000	261,561	247,709	1.67
27	Mexico Government International Bond	メキシコ	国債	6.050	2040年1月11日	USD 200,000	262,400	242,999	1.64

28	Croatia Government International Bond	クロアチア	国債	6.000	2024年1月26日	USD	200,000	225,066	229,248	1.54
29	Ukraine Government International Bond	ウクライナ	国債	9.750	2028年11月1日	USD	200,000	200,214	228,257	1.54
30	Panama Government International Bond	パナマ	国債	3.750	2025年3月16日	USD	200,000	215,000	216,750	1.46

投資不動産物件

該当事項はありません（2020年6月末日現在）。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません（2020年6月末日現在）。

（２）運用実績

純資産の推移

2020年6月末日前1年間における各月末の純資産の推移は、以下の通りです。

<米ドル建 ブラジル・リアル・ヘッジコース>

	純資産総額		1口当たりの純資産価格	
	千米ドル	百万円	米ドル	円
2019年7月末日	18,642	2,008	38.75	4,175
8月末日	16,229	1,749	33.78	3,639
9月末日	15,631	1,684	33.53	3,613
10月末日	16,110	1,736	34.81	3,750
11月末日	15,121	1,629	33.07	3,563
12月末日	16,040	1,728	35.49	3,824
2020年1月末日	15,322	1,651	34.05	3,669
2月末日	14,342	1,545	32.11	3,460
3月末日	10,532	1,135	23.71	2,555
4月末日	10,202	1,099	23.09	2,488
5月末日	10,641	1,146	24.43	2,632
6月末日	10,578	1,140	24.38	2,627

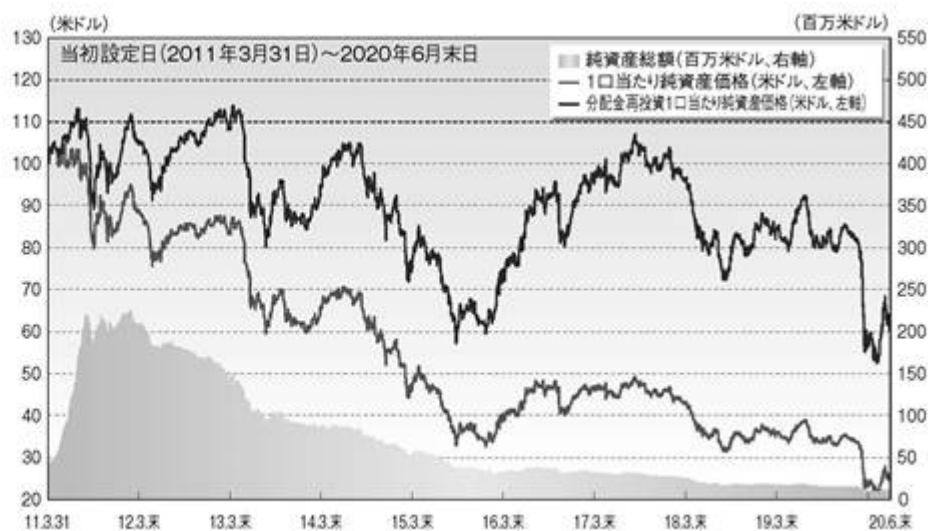
<米ドル建 豪ドル・ヘッジコース>

	純資産総額		1口当たりの純資産価格	
	千米ドル	百万円	米ドル	円
2019年7月末日	4,527	488	57.35	6,179
8月末日	4,149	447	53.70	5,786
9月末日	4,121	444	53.71	5,787
10月末日	4,201	453	54.82	5,906
11月末日	4,116	443	53.78	5,794
12月末日	4,304	464	56.72	6,111
2020年1月末日	4,127	445	55.34	5,962
2月末日	3,915	422	53.07	5,718
3月末日	3,192	344	43.38	4,674
4月末日	3,478	375	47.30	5,096
5月末日	3,676	396	50.73	5,466
6月末日	3,859	416	53.25	5,737

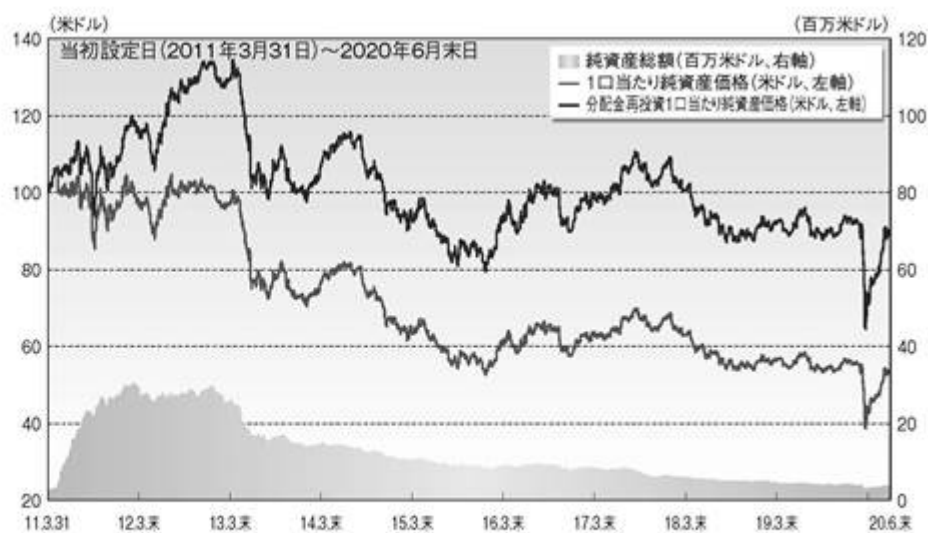
参考情報

基準価額・純資産の推移

ブラジル・リアル・ヘッジコース



豪ドル・ヘッジコース



（注）分配金再投資1口当たり純資産価格は、各コースの公表されている1口当たり純資産価格に各分配金（課税前）をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、公表されている1口当たり純資産価格とは異なります。

分配の推移

下記期間および2020年6月末日前1年間における各月の分配の推移は、以下の通りです。

<米ドル建 ブラジル・リアル・ヘッジコース>

	1口当たりの分配金	
	米ドル	円
2019年7月1日～2020年6月末日	1.20	129.29
2019年7月	0.10	10.77
8月	0.10	10.77
9月	0.10	10.77
10月	0.10	10.77
11月	0.10	10.77
12月	0.10	10.77
2020年1月	0.10	10.77
2月	0.10	10.77
3月	0.10	10.77
4月	0.10	10.77
5月	0.10	10.77
6月	0.10	10.77

<米ドル建 豪ドル・ヘッジコース>

	1口当たりの分配金	
	米ドル	円
2019年7月1日～2020年6月末日	1.20	129.29
2019年7月	0.10	10.77
8月	0.10	10.77
9月	0.10	10.77
10月	0.10	10.77
11月	0.10	10.77
12月	0.10	10.77
2020年1月	0.10	10.77
2月	0.10	10.77
3月	0.10	10.77
4月	0.10	10.77
5月	0.10	10.77
6月	0.10	10.77

参考情報

分配の推移

ブラジル・レアル・ヘッジコース

	1口当たりの分配金
	米ドル
第1会計年度	13.10
第2会計年度	8.70
第3会計年度	6.80
第4会計年度	7.60
第5会計年度	6.10
第6会計年度	5.00
第7会計年度	4.10
第8会計年度	2.20
第9会計年度	1.20
2019年12月1日～2020年5月31日	0.60
設定来累計	55.40

豪ドル・ヘッジコース

	1口当たりの分配金
	米ドル
第1会計年度	10.90
第2会計年度	14.40
第3会計年度	6.10
第4会計年度	3.60
第5会計年度	2.70
第6会計年度	2.10
第7会計年度	1.20
第8会計年度	1.20
第9会計年度	1.20
2019年12月1日～2020年5月31日	0.60
設定来累計	44.00

（注）上記表中の「設定来累計」は、2020年5月末日までの累計額を記載しています。

収益率の推移

下記期間における収益率は、以下の通りです。

<米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース>

	収益率（注）
2019年7月1日～2020年6月末日	-31.77%

	収益率（注）
2019年12月1日～2020年5月末日	-24.31%

<米ドル建 豪ドル・ヘッジコース>

	収益率（注）
2019年7月1日～2020年6月末日	-5.73%

	収益率（注）
2019年12月1日～2020年5月末日	-4.56%

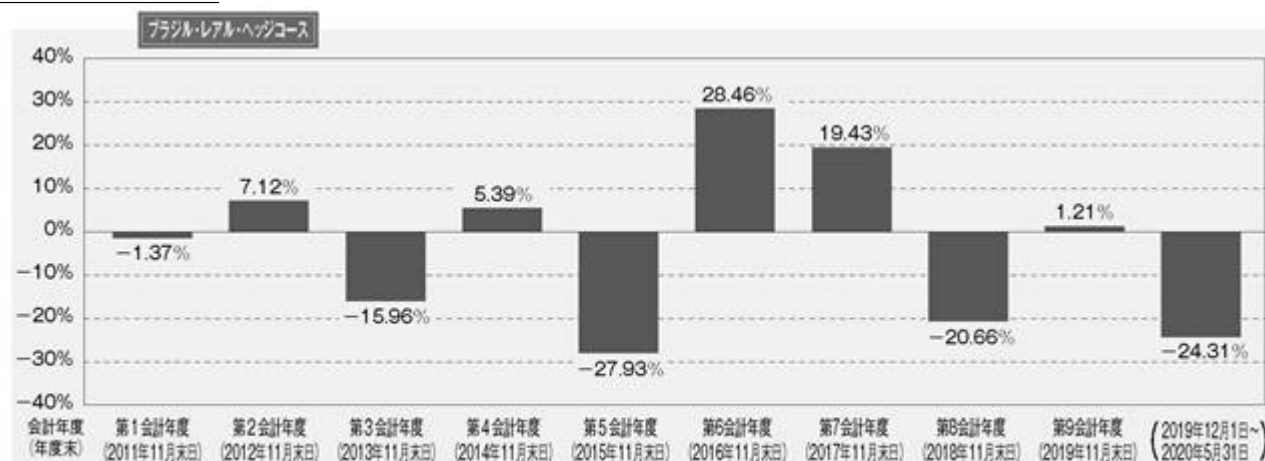
（注）収益率（％）＝ $100 \times (a - b) / b$

a = 当該期間最終日の1口当たり純資産価格（当該期間の分配金の合計額を加えた額）

b = 当該期間の直前の日の1口当たり純資産価格（分配落ちの額）

参考情報

年間収益率の推移



(注) 収益率(%) = $100 \times (a - b) / b$
 a = 当該期間最終日の1口当たり純資産価格（当該期間の分配金の合計額を加えた額）
 b = 当該期間の直前の日の1口当たり純資産価格（分配落ちの額）
 （ただし、第1会計年度については、1口当たり当初発行価格（100.00米ドル））

ファンドにはベンチマークはありません。

2 販売及び買戻しの実績

2020年6月末日前1年間における販売および買戻しの実績ならびに2020年6月末日現在の発行済口数は、以下の通りです。

<米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
2019年7月1日 ～2020年6月末日	2,200 (2,200)	54,876 (54,876)	434,139 (434,139)

<米ドル建 豪ドル・ヘッジコース>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
2019年7月1日 ～2020年6月末日	0 (0)	7,951 (7,951)	72,473 (72,473)

（注）括弧内の数字は、本邦内における販売口数、買戻口数および発行済口数を表します。

3 ファンドの経理状況

- a．ファンドの日本語の中間財務書類は、英国およびアイルランドにおける諸法令および一般に認められた会計原則に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものです。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものです。
- b．ファンドの中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていません。
- c．ファンドの原文の中間財務書類は、米ドルまたは日本円で表示されています。日本語の中間財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されています。日本円による金額は、株式会社三菱UFJ銀行の2020年6月30日現在における対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝107.74円）で換算されています。なお、1円未満の金額は四捨五入されています。

（１）資産及び負債の状況

ダイワ・ファンド・シリーズ
ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）2020年５月31日に終了した６か月間の要約中間財務書類（未監査）
財政状態計算書

資産	注記	2020年５月31日		2019年11月30日	
		米ドル	円	米ドル	円
現金および現金同等物		1,316,314	141,819,670	571,388	61,561,343
損益を通じて公正価値評価される金融資産	7	13,555,448	1,460,463,968	18,289,203	1,970,478,731
ブローカーが保有する証拠金勘定		-	-	860,000	92,656,400
未収利息		140,166	15,101,485	252,603	27,215,447
資産合計		15,011,928	1,617,385,123	19,973,194	2,151,911,922
負債					
損益を通じて公正価値評価される金融負債	7	(6,178)	(665,618)	(79,951)	(8,613,921)
未払資本受益証券		(103,915)	(11,195,802)	(7,853)	(846,082)
未払費用		(156,624)	(16,874,670)	(147,401)	(15,880,984)
負債合計（償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産を除く）		(266,717)	(28,736,090)	(235,205)	(25,340,987)
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産		14,745,211	1,588,649,033	19,737,989	2,126,570,935
日本円建 日本円・ヘッジコース					
発行済受益証券口数		412,802口		456,344口	
日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
発行済受益証券口数		486,529口		494,887口	
日本円建 豪ドル・ヘッジコース					
発行済受益証券口数		91,600口		91,457口	
米ドル建 豪ドル・ヘッジコース					
発行済受益証券口数		72,473口		76,523口	
米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
発行済受益証券口数		435,515口		457,283口	
日本円建 日本円・ヘッジコース					
償還可能参加型受益証券１口当たり純資産価格		72円		73円	
日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
償還可能参加型受益証券１口当たり純資産価格		24円		33円	
日本円建 豪ドル・ヘッジコース					
償還可能参加型受益証券１口当たり純資産価格		54円		59円	
米ドル建 豪ドル・ヘッジコース					
償還可能参加型受益証券１口当たり純資産価格		50.73米ドル	5,466	53.78米ドル	5,794
米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
償還可能参加型受益証券１口当たり純資産価格		24.43米ドル	2,632	33.07米ドル	3,563

添付の注記は当該要約中間財務書類と不可分なものです。

ダイワ・ファンド・シリーズ
ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）
2020年5月31日に終了した6か月間の要約中間財務書類（未監査）
包括利益計算書

	注記	2020年5月31日に終了した会計期間		2019年5月31日に終了した会計期間	
		米ドル	円	米ドル	円
収益					
債券利息収入		395,983	42,663,208	643,689	69,351,053
銀行利息収入		1,204	129,719	6,599	710,976
損益を通じて公正価値評価される金融資産 および負債に係る純利益 / (損失)		(3,919,925)	(422,332,720)	835,027	89,965,809
利益 / (損失) 合計		(3,522,738)	(379,539,792)	1,485,315	160,027,838
営業費用					
受託報酬および管理事務代行報酬	3	(39,672)	(4,274,261)	(40,039)	(4,313,802)
管理報酬	3	(1,775)	(191,239)	(2,337)	(251,788)
投資運用報酬	3	(35,501)	(3,824,878)	(46,740)	(5,035,768)
副管理事務代行報酬	3	(22,663)	(2,441,712)	(23,005)	(2,478,559)
資産保管報酬	3	(10,463)	(1,127,284)	(11,920)	(1,284,261)
管理会社代行サービス報酬	3	(17,288)	(1,862,609)	(22,740)	(2,450,008)
販売報酬	3	(43,220)	(4,656,523)	(56,849)	(6,124,911)
代行協会員報酬	3	(8,644)	(931,305)	(11,370)	(1,225,004)
監査報酬		(11,759)	(1,266,915)	(10,723)	(1,155,296)
弁護士報酬	3	(12,820)	(1,381,227)	(12,462)	(1,342,656)
その他の手数料等		(13,376)	(1,441,130)	(17,868)	(1,925,098)
営業費用合計		(217,181)	(23,399,081)	(256,053)	(27,587,150)
純利益 / (損失)		(3,739,919)	(402,938,873)	1,229,262	132,440,688
分配金		(322,640)	(34,761,234)	(367,533)	(39,598,005)
		(322,640)	(34,761,234)	(367,533)	(39,598,005)
営業活動による償還可能参加型受益証券 保有者に帰属する純資産の増加 / (減少) 額		(4,062,559)	(437,700,107)	861,729	92,842,682

添付の注記は当該要約中間財務書類と不可分なものです。

すべての損益は継続事業からのみ発生しています。

ダイワ・ファンド・シリーズ
ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）
2020年5月31日に終了した6か月間の要約中間財務書類（未監査）
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産変動計算書

	2020年5月31日に終了した会計期間		2019年5月31日に終了した会計期間	
	米ドル	円	米ドル	円
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産期首残高	19,737,989	2,126,570,935	23,265,792	2,506,656,430
営業活動による償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産の増加／（減少）額	(4,062,559)	(437,700,107)	861,729	92,842,682
受益証券の取引				
償還可能参加型受益証券の発行	9,324	1,004,568	10,859	1,169,949
償還可能参加型受益証券の買戻し	(898,797)	(96,836,389)	(1,463,386)	(157,665,208)
平準化	(40,746)	(4,389,974)	(49,680)	(5,352,523)
受益証券の取引による純資産の純減少額	(930,219)	(100,221,795)	(1,502,207)	(161,847,782)
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産期末残高	14,745,211	1,588,649,033	22,625,314	2,437,651,330

添付の注記は当該要約中間財務書類と不可分なものです。

ダイワ・ファンド・シリーズ
ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）

2020年5月31日に終了した6か月間の要約中間財務書類（未監査）
要約中間財務書類に対する注記

1. 組織

ダイワ・ファンド・シリーズ（以下「トラスト」といいます。）は、ケイマン諸島法に基づき、2008年10月20日付の信託宣言（以下「信託証書」といいます。）により設立されたオープン・エンド型のアンブレラ投資信託です。ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）（以下「ファンド」といいます。）は、2009年12月18日に設立され、信託証書に準拠して設定された別々のコースのトラストの受益証券で構成され、トラストのサブ・ファンドを形成しています。トラストはケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法（改訂）に基づき、ミューチュアル・ファンドとして登録され、かかる法律に準拠して規制されています。

トラストはアンブレラ型投資信託として設立されました。別のポートフォリオまたはファンドを創設、設定することができ、当該ファンドに帰属する資産および負債が適用されることになります。各ファンドに専属して関係する受益証券が発行されます。各ファンドに固有の詳細については、目論見書の個別の添付資料に記載されています。

信託証書は、ケイマン諸島法により規制されています。すべての受益証券保有者は、信託証書およびそれに付随する信託証書の条項による利益を受ける権利があり、かかる信託証書に対する義務があり、またかかる信託証書から通知を受け取るものとみなされます。(a)目論見書およびファンドに関連した該当する添付資料の条項、および(b)信託証書およびかかるファンドに関連する付随する信託証書との間に矛盾が生じた場合は、後者の文書の条項が優先されます。

ファンドは米ドル建てです。受益証券の各コースは以下のような通貨建てです（受益証券の該当するコースのコース基準通貨）。日本円建 日本円・ヘッジコース受益証券は円建て、日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジコース受益証券は円建て、日本円建 豪ドル・ヘッジコース受益証券は円建て、米ドル建 豪ドル・ヘッジコース受益証券は米ドル建て、および米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース受益証券は米ドル建てです。

ファンドの投資目的は、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指すことです。

投資の発行体は、通常、新興諸国の政府、政府系機関、州および地方自治体（以下、総称して「新興国債券」といいます。）で構成されています。投資運用会社は、主として米ドル建ての債券に投資しますが、米ドル建て以外の新興国債券、米国の政府、政府系機関、地方自治体および／または国際機関によって発行および／または保証された債券に投資することもあります。さらに、投資運用会社はファンドのためにデリバティブへ投資し、新興国債券の投資パフォーマンスを促進します。ファンドは、米ドル通貨以外のコースにかかる原証券を売買するために為替先渡契約に投資します。

ファンドはさらに、短期債券およびマネーマーケット商品（コマーシャル・ペーパー、譲渡性預金など）、為替先渡契約、通貨または金利スワップ、レポ契約およびリバースレポ契約、その他の証券および定期預金を含むがこれに限らない投資商品に投資することがあります。

ダイワ・アセット・マネジメント・サービス・リミテッド（ケイマン）は管理会社であり、信託証書に基づき、ファンドの各コースの資産の投資および再投資の運用、ファンドの各コースに関して資金借入れの実行およびファンドの各コースの受益証券の発行および買戻しに対する責務があります。

ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドは投資運用会社であり、ファンドの各コースの資産の投資および再投資の運用に対する責務があります。

BNY メロン・ファンド・マネジメント（ケイマン）リミテッドは受託会社であり、管理および現地当局への法令遵守などの業務事項に対する責務があり、またファンドが統括文書を遵守しているか監視しています。受託会社は、トラストの管理を、副管理事務代行会社であるBNY メロン・ファンド・サービス（アイルランド）デジグネイテッド・アクティビティ・カンパニーに委託しています。

BNY メロン・ファンド・サービスズ（アイルランド）デジグネイテッド・アクティビティ・カンパニーは、受託会社との業務提供契約に従ったファンドの副管理事務代行会社であり、ファンドの日々の管理を実施しています。

2. 重要な会計方針

作成の基礎

2020年5月31日に終了した会計期間のこれらの要約中間未監査財務書類は、財務報告評議会によって発表され、アイルランドの勅許会計士協会によって公表された財務報告基準（以下「FRS」といいます。）第104号「英国およびアイルランド共和国において適用可能な財務報告基準」（アイルランドにおいて一般に認められている会計基準）を含む会計基準に準拠して作成されています。本要約中間未監査財務書類は、2019年11月30日に終了した会計年度の監査済財務書類と併せて読まれる必要があります。これらの未監査中間財務書類においても、2019年11月30日に終了した会計年度のトラストの監査済み財務書類の作成に適用されたものと同じ会計方針、表示および計算方法が適用されています。

ファンドは、FRS第102号／第104号の第7項に基づき、流動性が高く、かつ公正価値で評価される投資有価証券が保有割合の大部分を占めるオープン・エンド型投資ファンドに適用される免除規定を採用し、キャッシュ・フロー計算書を作成していません。

3. 関連会社との重要な契約および取引

管理会社

ダイワ・アセット・マネジメント・サービスズ・リミテッド（ケイマン）がトラストの管理会社です。管理会社はファンドの純資産総額の年率0.02%を受領する権利を有しています。

当会計期間中に、ファンドは1,775米ドル（2019年5月31日：2,337米ドル）の管理報酬を計上し、うち230米ドル（2019年11月30日：325米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

受託会社および管理事務代行会社

BNY メロン・ファンド・マネジメント（ケイマン）リミテッドがファンドの受託会社および管理事務代行会社として任命されています。受託会社は、年間80,000米ドルを最低報酬とする条件で、ファンドの資産から純資産総額の年率0.10%を受託報酬および管理事務代行報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。この最低報酬要件は設定日から6か月間は適用されない条件になっています。

当会計期間中に、ファンドは39,672米ドル（2019年5月31日：40,039米ドル）の受託報酬および管理事務代行報酬を計上し、うち19,621米ドル（2019年11月30日：19,803米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

投資運用会社

管理会社は、ファンド資産の投資および再投資を運用するために管理会社の責務をダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに委譲しています。投資運用会社は、ファンドの資産から純資産総額の年率0.40%を報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。

当会計期間中に、ファンドは35,501米ドル（2019年5月31日：46,740米ドル）の投資運用報酬を計上し、うち4,521米ドル（2019年11月30日：6,490米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

投資助言会社

大和アセットマネジメント株式会社は、日本でファンドのために投資助言会社として行動し、ファンドに対して自由裁量の投資助言を提供する責任があります。

投資助言報酬は投資運用会社によって支払われ、ファンドの資産から支払われることはありません。

資産保管会社

ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンはファンドの資産保管会社を務めています。資産保管会社は、年間12,000米ドルを最低報酬とする条件で、ファンドの資産からユーロ市場で保有する資産額の年率0.02%、米国市場で保有する資産額の年率0.0125%を資産保管報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。

当会計期間中に、ファンドは10,463米ドル（2019年5月31日：11,920米ドル）の資産保管報酬を計上し、うち8,863米ドル（2019年11月30日：7,741米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

管理会社代行サービス会社

管理会社は、大和アセットマネジメント株式会社を管理会社代行サービス会社として任命しています。管理会社代行サービス会社は、日本で公募された受益証券に帰属する資産から、かかる受益証券の各クラスの純資産総額の年率0.2%を報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。

当会計期間中に、ファンドは17,288米ドル（2019年5月31日：22,740米ドル）の管理会社代行サービス報酬を計上し、うち2,591米ドル（2019年11月30日：3,173米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

副管理事務代行会社

受託会社は、業務提供契約に従い、BNY メロン・ファンド・サービスズ（アイルランド）デジグネイテッド・アクティビティ・カンパニーをファンドの副管理事務代行会社として任命し、ファンドの日々の管理を実施しています。副管理事務代行会社は、ファンドの資産から8,400米ドルに年間の発行済受益証券のコース数を乗じた金額を受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。さらに、受益証券が募集または買い戻された場合はいつでも、副管理事務代行会社はファンドの資産から取引手数料を受領する権利を有しています。

当会計期間中に、ファンドは22,663米ドル（2019年5月31日：23,005米ドル）の副管理事務代行報酬を計上し、うち14,946米ドル（2019年11月30日：15,263米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

販売会社

販売会社は、ファンドの資産から米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコースおよび米ドル建 豪ドル・ヘッジコースの純資産総額の年率0.5%を、報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。

当会計期間中に、ファンドは43,220米ドル（2019年5月31日：56,849米ドル）の販売報酬を計上し、うち6,477米ドル（2019年11月30日：7,933米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

代行協会員

代行協会員は、ファンドの資産から米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコースおよび米ドル建 豪ドル・ヘッジコースの純資産総額の年率0.1%を、報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。

当会計期間中に、ファンドは8,644米ドル（2019年5月31日：11,370米ドル）の代行協会員報酬を計上し、うち1,295米ドル（2019年11月30日：1,587米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

弁護士報酬

当会計期間中に、ファンドは12,820米ドル（2019年5月31日：12,462米ドル）の弁護士報酬を計上し、うち28,847米ドル（2019年11月30日：16,925米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

4. ソフト・コミッション

2020年5月31日に終了した会計期間および2019年5月31日に終了した会計期間において、ファンドの管理会社と管理事務代行会社が関与したソフト・コミッション契約はありません。

5. 関連当事者取引

ある当事者が別の当事者を支配するか、他の当事者が財務上または経営上の決定を行う際に重要な影響力がある場合、両当事者は関連しているとみなされます。2020年5月31日および2019年11月30日現在、関連当事者は以下の通りです。

管理会社 - ダイワ・アセット・マネジメント・サービスズ・リミテッド（ケイマン）
投資運用会社 - ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッド

投資助言会社および管理会社代行サービス会社 - 大和アセットマネジメント株式会社

販売会社、代行協会員および受益証券保有者 - 大和証券株式会社

取締役 - 3 頁（注：原文）を参照してください。

受託会社および管理事務代行会社 - BNY メロン・ファンド・マネジメント（ケイマン）リミテッド

副管理事務代行会社 - BNY メロン・ファンド・サービスズ（アイルランド）デジグネイテッド・アクティビティ・カンパニー

資産保管会社 - ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン

上記に関する報酬の詳細は、注記 3 に記載されています。

2020年 5 月31日および2019年11月30日現在、以下の受益証券保有者がファンドに対して以下の投資を行い、関連当事者とみなされています。

トラス	受益証券保有者	2020年 5 月31日現在 保有受益証券口数	2019年11月30日現在 保有受益証券口数	受益証券 総口数に 対する
				比率
ダイワ新興国債券ファンド （毎月分配型） - 米ドル建				
豪ドル・ヘッジコース	大和証券株式会社	72,473	76,523	100%
ダイワ新興国債券ファンド （毎月分配型） - 米ドル建				
ブラジル・リアル・ヘッジコース	大和証券株式会社	435,515	457,283	100%

6. 効率的なポートフォリオ運用

ファンドは、効率的なポートフォリオ運用のため、さらに具体的にはファンドのデュレーションを目標範囲内で維持するために、為替先渡契約を締結することがあります。2020年 5 月31日および2019年11月30日現在、ファンドは以下の未決済の先渡為替契約のポジションを有しています。

2020年5月31日

為替先渡契約 - 未実現利益

購入通貨	購入金額	売却通貨	売却金額	満期日	未実現利益 米ドル
日本円建 豪ドル・ヘッジコース					
豪ドル	69,984	米ドル	45,951	2020年6月30日	506
日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
ブラジル・レアル	594,254	米ドル	106,184	2020年6月30日	3,066
日本円建 日本円・ヘッジコース					
日本円	29,240,031	米ドル	271,444	2020年6月30日	90
米ドル建 豪ドル・ヘッジコース					
豪ドル	5,605,124	米ドル	3,680,259	2020年6月30日	40,509
米ドル	7,460	豪ドル	11,207	2020年6月30日	20
米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
ブラジル・レアル	59,586,198	米ドル	10,646,541	2020年6月30日	308,235
為替先渡契約に係る未実現利益合計					352,426

為替先渡契約 - 未実現損失

購入通貨	購入金額	売却通貨	売却金額	満期日	未実現損失 米ドル
日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
ブラジル・レアル	16,189	米ドル	3,027	2020年6月30日	(51)
日本円建 日本円・ヘッジコース					
日本円	396,530	米ドル	3,689	2020年6月30日	(6)
米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
ブラジル・レアル	2,108,445	米ドル	393,753	2020年6月30日	(6,121)
為替先渡契約に係る未実現損失合計					(6,178)

上記の為替先渡契約の契約相手はすべてザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンです。

2019年11月30日

為替先渡契約 - 未実現利益

購入通貨	購入金額	売却通貨	売却金額	満期日	未実現利益 米ドル
米ドル建 豪ドル・ヘッジコース					
米ドル	6,213	豪ドル	9,161	2019年12月30日	11
為替先渡契約に係る未実現利益合計					11

為替先渡契約 - 未実現損失

購入通貨	購入金額	売却通貨	売却金額	満期日	未実現損失 米ドル
日本円建 豪ドル・ヘッジコース					
豪ドル	72,400	米ドル	49,218	2019年12月30日	(201)
日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
ブラジル・レアル	651,667	米ドル	154,451	2019年12月30日	(580)
日本円建 日本円・ヘッジコース					
日本円	33,269,696	米ドル	307,033	2019年12月30日	(2,340)
米ドル建 豪ドル・ヘッジコース					
豪ドル	6,098,760	米ドル	4,145,990	2019年12月30日	(16,985)
米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
ブラジル・レアル	66,951,452	米ドル	15,868,113	2019年12月30日	(59,716)
米ドル	14,948	ブラジル・レアル	63,855	2019年12月30日	(129)

為替先渡契約に係る未実現損失合計

(79,951)

上記の為替先渡契約の契約相手はすべてザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンでした。

7. 損益を通じて公正価値評価される金融商品

公正価値見積り

ファンドは、測定時に用いられたインプットの重要性を反映した公正価値ヒエラルキーを用いて、公正価値測定を分類することが要求されます。公正価値ヒエラルキーは、以下の通り分類しています。

レベル1 - 同一の資産または負債に関する活発な市場における（無調整の）相場価格

レベル2 - レベル1に含まれる相場価格以外のインプットのうち、資産または負債について、直接的（すなわち、価格として）もしくは間接的（すなわち、価格から算出されるもの）に観察可能なもの

レベル3 - 観察可能な市場データに基づかない、資産または負債のインプット（観察不能なインプット）

「観察可能」を構成するものを決定するには、ファンドによる重要な判断が要求されます。ファンドは、容易に入手可能であり、定期的に配信または更新され、信頼性がありかつ検証可能な、独占的なものでない、および関連市場において積極的に関与している独立したソースによって提供される市場データを観察可能データとみなしています。

さらに、重大な観察不能なインプット（レベル3）である金融商品は、当該基準により以下を開示することが要求されます。レベル3への振替およびレベル3からの振替、期初および期末残高の調整表、包括利益計算書に認識した金額と総認識利得損失計算書を通じて認識した金額とに区分される利得または損失の合計額、購入、売却、発行および決済額、ならびに公正価値のレベル3のポジションを決定する際に用いた仮定の感応度分析。

2020年5月31日および2019年11月30日現在、レベル2に分類される有価証券の価値は以下の通りです。

	2020年5月31日現在 レベル2 米ドル	2019年11月30日現在 レベル2 米ドル
損益を通じて公正価値評価されると指定されたもの		
金融資産		
政府機関債	767,871	1,271,070
国債	12,435,151	17,018,122
為替先渡契約に係る未実現利益	352,426	11
金融資産合計	13,555,448	18,289,203
金融負債		
為替先渡契約に係る未実現損失	(6,178)	(79,951)
金融負債合計	(6,178)	(79,951)

2020年5月31日に終了した会計期間および2019年11月30日に終了した会計年度において、レベル2として保有される有価証券のレベル間での振替はありませんでした。

8. 為替レート

外貨建取引は、取引日における換算レートを使用して、機能通貨へ換算されます。これらの取引の決済と外貨建貨幣性資産および負債を期末日に換算替えすることにより生じる外貨換算差損益は、包括利益計算書で認識されます。

2020年5月31日現在、使用された為替レートは以下の通りでした。

財政状態計算書		包括利益計算書および償還可能参加型受益証券 保有者に帰属する純資産変動計算書	
2020年5月31日現在		2020年5月31日に終了した会計期間の平均	
1.506478豪ドル	1米ドル	1.523887豪ドル	1米ドル
5.431100ブラジル・レアル	1米ドル	4.725292ブラジル・レアル	1米ドル
107.735000円	1米ドル	108.536703円	1米ドル

2019年11月30日および2019年5月31日現在、使用された為替レートは以下の通りでした。

財政状態計算書		包括利益計算書および償還可能参加型受益証券保有者に 帰属する純資産変動計算書	
2019年11月30日現在		2019年5月30日に終了した会計期間の平均	
1.478415豪ドル	1米ドル	1.408885豪ドル	1米ドル
4.228300ブラジル・レアル	1米ドル	3.848816ブラジル・レアル	1米ドル
109.510000円	1米ドル	110.705768円	1米ドル

9. 購入および売却

ポートフォリオの変更に係る全明細書は、受益者の要求に応じて入手可能となります。

10. 評価日

本財務書類は、2020年5月29日付で計算された当会計期間のファンドの最終評価日に基づき、同日付の価格で作成されています。2019年11月30日現在の比較数値は、2019年11月29日付で計算された前会計年度のファンドの最終評価日に基づき、同日付の価格で作成されています。

11. 当会計期間中の重要な事象

2020年1月より、世界の金融市場は、COVID-19として知られる新型コロナウイルスの拡大による重大なボラティリティーを経験しており、また今後も引き続き経験する可能性があります。COVID-19のアウトブレイクは、旅行および国境の制限、検疫、サプライ・チェーンの混乱、消費者需要の低迷ならびに一般的な市場の不確実性を招いています。COVID-19は、世界経済、特定の諸国および個々の発行体に悪影響を及ぼしており、また、今後も引き続き及ぼす可能性があり、これらすべてがファンドのパフォーマンスにマイナスの影響を及ぼす可能性があります。

当会計期間中、その他の重要な事象はありませんでした。

12. 後発事象

当会計期間末後、当要約中間財務書類で開示が必要な後発事象はありませんでした。

13. 要約中間財務書類の承認

当要約中間財務書類は、2020年8月13日、受託会社によって承認されました。

（２）投資有価証券明細表等

ダイワ・ファンド・シリーズ
ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）

2020年５月31日に終了した６か月間の要約中間財務書類（未監査）

投資有価証券明細表

2020年５月31日現在

名目保有高	銘柄	時価 米ドル	純資産 比率%
政府機関債（2019年11月30日：1,271,070米ドル）			
300,000	Comision Federal de Electricidad 'REGS' 4.750% 23/02/2027	314,018	2.13
300,000	Petroleos Mexicanos 6.500% 13/03/2027	270,075	1.83
200,000	Petroleos Mexicanos 6.875% 04/08/2026	183,778	1.25
	政府機関債合計	767,871	5.21
国債（2019年11月30日：17,018,122米ドル）			
500,000	Argentine Republic Government International Bond 3.750% 31/12/2038	189,375	1.28
500,000	Argentine Republic Government International Bond 6.625% 06/07/2028	177,500	1.20
500,000	Argentine Republic Government International Bond 6.875% 22/04/2021	199,375	1.35
300,000	Argentine Republic Government International Bond 7.125% 06/07/2036	107,250	0.73
700,000	Argentine Republic Government International Bond 7.500% 22/04/2026	262,500	1.78
400,000	Brazilian Government International Bond 5.625% 21/02/2047	413,000	2.80
200,000	Brazilian Government International Bond 8.250% 20/01/2034	257,000	1.74
300,000	Colombia Government International Bond 5.000% 15/06/2045	343,066	2.33
300,000	Colombia Government International Bond 7.375% 18/09/2037	416,535	2.82
200,000	Croatia Government International Bond 'REGS' 6.000% 26/01/2024	227,746	1.54
300,000	Hungary Government International Bond 5.375% 25/03/2024	338,319	2.29
600,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 4.350% 08/01/2027	665,673	4.51
300,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 4.625% 15/04/2043	342,112	2.32
100,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 4.750% 08/01/2026	112,154	0.76
500,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 5.250% 17/01/2042	611,240	4.15
300,000	Mexico Government International Bond 4.500% 22/04/2029	326,850	2.22
200,000	Mexico Government International Bond 6.050% 11/01/2040	243,061	1.65
300,000	Mexico Government International Bond 'GMTN' 5.750% 12/10/2110	330,525	2.24
200,000	Panama Government International Bond 3.750% 16/03/2025	213,500	1.45
300,000	Panama Government International Bond 4.500% 15/05/2047	358,500	2.43
200,000	Peruvian Government International Bond 8.750% 21/11/2033	335,964	2.28
300,000	Philippine Government International Bond 7.750% 14/01/2031	448,500	3.04
300,000	Philippine Government International Bond 9.500% 02/02/2030	487,875	3.31
300,000	Republic of South Africa Government International Bond 5.000% 12/10/2046	238,626	1.62
200,000	Romanian Government International Bond 'REGS' 6.750% 07/02/2022	213,766	1.45
600,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 'REGS' 4.375% 21/03/2029	696,843	4.73
600,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 'REGS' 5.875% 16/09/2043	861,339	5.84
800,000	Turkey Government International Bond 3.250% 23/03/2023	748,472	5.08
800,000	Turkey Government International Bond 4.875% 16/04/2043	584,832	3.97
300,000	Turkey Government International Bond 6.125% 24/10/2028	281,482	1.91
200,000	Ukraine Government International Bond 'REGS' 7.750% 01/09/2021	202,750	1.37
300,000	Ukraine Government International Bond 'REGS' 7.750% 01/09/2026	300,375	2.04
200,000	Ukraine Government International Bond 'REGS' 9.750% 01/11/2028	215,433	1.46
600,000	United States Treasury Note/Bond 2.000% 15/02/2050	683,613	4.64
	国債合計	12,435,151	84.33

投資ポートフォリオ合計（注記7）	13,203,022	89.54
その他純資産（為替先渡契約に係る未実現利益 / (損失) を含む）(注記6、7)	<u>1,542,189</u>	<u>10.46</u>
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産	<u><u>14,745,211</u></u>	<u><u>100.00</u></u>

添付の注記は当該要約中間財務書類と不可分なものです。

[次へ](#)

4 管理会社の概況

（１）資本金の額（2020年6月末日現在）

資本金の額は5,000万円です。なお、一株当たり1円の株式5,000万株を発行済です。

設立日（2005年8月8日）以降本書の日付現在まで資本金の額の増減はありません。

（２）事業の内容及び営業の状況

管理会社は、投資信託の管理・運用を行うことを主たる目的とします。

信託証書において規定されているとおり、管理会社の業務は、ファンド証券の登録名義書換事務、純資産総額の計算等の管理事務代行業務を含みます。

2020年6月末日現在、管理会社は、以下の通り投資信託の管理および運用を行っています。

（2020年6月末日現在）

国別（設立国）	種類 （基本的性格）	本数	純資産額の合計 （通貨別）
ケイマン諸島	オープン・エンド契約型	6	3,629万豪ドル 4億6,569万米ドル 198億円 2,065万ニュージーランド・ドル 5億2,160万南アフリカ・ランド 2億3,545万トルコ・リラ

（３）その他

本書提出前6か月以内において、訴訟事件その他管理会社に重要な影響を及ぼした事実、および重要な影響を及ぼすと予想される事実はありません。

5 管理会社の経理の概況

- a . 管理会社の直近 2 事業年度の財務諸表は、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。）第131条第 5 項本文を適用し、我が国において、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成しております。
- b . 下記財務諸表は、有限責任 あずさ監査法人により監査を受けております。

（１）資産及び負債の状況

貸借対照表

ダイワ・アセット・マネジメント・サービス・リミテッド（ケイマン）

（単位：円）

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	217,764,605	76,046,433
未収収益	1,870,268	1,344,521
前払費用	1,383,164	1,186,844
流動資産合計	221,018,037	78,577,798
固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	33,297	32,649
投資その他の資産合計	33,297	32,649
固定資産合計	33,297	32,649
資産合計	221,051,334	78,610,447
負債の部		
流動負債		
未払費用	1,874,800	1,891,000
流動負債合計	1,874,800	1,891,000
負債合計	1,874,800	1,891,000
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000,000	50,000,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	169,176,894	26,720,455
利益剰余金合計	169,176,894	26,720,455
株主資本合計	219,176,894	76,720,455
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	360	1,008
評価・換算差額等合計	360	1,008
純資産合計	219,176,534	76,719,447
負債・純資産合計	221,051,334	78,610,447

（２）損益の状況

損益計算書

ダイワ・アセット・マネジメント・サービス・リミテッド（ケイマン）

（単位：円）

	前事業年度 〔 自 2018年 4 月 1 日 至 2019年 3 月 3 1 日 〕	当事業年度 〔 自 2019年 4 月 1 日 至 2020年 3 月 3 1 日 〕
営業収益		
運用管理報酬	21,699,274	20,111,712
営業収益合計	21,699,274	20,111,712
販売費及び一般管理費		
運用管理費用	962,359	1,462,946
支払報酬手数料	4,524,793	3,491,705
通信費	665	515
租税公課	57,622	36,103
販売費及び一般管理費合計	5,545,439	4,991,269
営業利益	16,153,835	15,120,443
営業外収益		
為替差益	4,235,074	-
受取利息	374,955	234,449
その他	-	259,985
営業外収益合計	4,610,029	494,434
営業外費用		
為替差損	-	8,071,316
営業外費用合計	-	8,071,316
経常利益	20,763,864	7,543,561
税引前当期純利益	20,763,864	7,543,561
当期純利益	20,763,864	7,543,561

株主資本等変動計算書

ダイワ・アセット・マネジメント・サービス・リミテッド（ケイマン）

前事業年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日

（単位：円）

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換 算差額等 合計	
		その他 利益剰余金	利益剰余金 合計				
		繰越 利益剰余金					
当期首残高	50,000,000	148,413,030	148,413,030	198,413,030	1,785	1,785	198,411,245
当期変動額							
当期純利益		20,763,864	20,763,864	20,763,864			20,763,864
株主資本以 外の項目の 当期変動額 （純額）					1,425	1,425	1,425
当期変動額 合計	-	20,763,864	20,763,864	20,763,864	1,425	1,425	20,765,289
当期末残高	50,000,000	169,176,894	169,176,894	219,176,894	360	360	219,176,534

当事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

（単位：円）

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等 合計	
		その他 利益剰余金	利益剰余金 合計				
		繰越 利益剰余金					
当期首残高	50,000,000	169,176,894	169,176,894	219,176,894	360	360	219,176,534
当期変動額							
剰余金の 配当		150,000,000	150,000,000	150,000,000			150,000,000
当期純利益		7,543,561	7,543,561	7,543,561			7,543,561
株主資本以 外の項目の 当期変動額 （純額）					648	648	648
当期変動額 合計	-	142,456,439	142,456,439	142,456,439	648	648	142,457,087
当期末残高	50,000,000	26,720,455	26,720,455	76,720,455	1,008	1,008	76,719,447

注記事項

（重要な会計方針）

外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

（株主資本等変動計算書関係）

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

発行済株式の種類及び総数に関する事項

（単位：株）

	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
発行済株式				
普通株式	50,000,000	-	-	50,000,000
合 計	50,000,000	-	-	50,000,000

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

発行済株式の種類及び総数に関する事項

（単位：株）

	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
発行済株式				
普通株式	50,000,000	-	-	50,000,000
合 計	50,000,000	-	-	50,000,000

（金融商品関係）

1．金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

当社は、外国投資信託等に係る管理に関する事業を行っております。資金運用については安全性の高い金融商品に限定しております。

2．金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

前事業年度（2019年3月31日）

（単位：円）

	貸借対照表 計上額	時価	差額
（1）現金及び預金	217,764,605	217,764,605	-
資産計	217,764,605	217,764,605	-

当事業年度（2020年3月31日）

（単位：円）

	貸借対照表 計上額	時価	差額
（1）現金及び預金	76,046,433	76,046,433	-

資産計	76,046,433	76,046,433	-
-----	------------	------------	---

（注１）金融商品の時価の算定方法

資 産

（１）現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（注２）時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

（単位：円）

区分	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
(１) 其他有価証券 投資証券	33,297	32,649

これらは、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるものであるため、時価開示の対象としておりません。

（有価証券関係）

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（セグメント情報等）

セグメント情報

当社は、ファンド運用管理事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

関連情報

１．サービスごとの情報

単一のサービス区分の営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

２．地域ごとの情報

（１）営業収益

外国籍投資信託からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

（２）有形固定資産

有形固定資産を保有していないため、該当事項はありません。

３．主要な顧客ごとの情報

営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

（関連当事者情報）

1. 関連当事者との取引

該当事項はありません。

2. 親会社に関する注記

大和証券投資信託委託株式会社（非上場）

（注）親会社の大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で大和アセットマネジメント株式会社に社名変更しております。

（1株当たり情報）

前事業年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）		当事業年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	
1株当たり純資産額	4円38銭	1株当たり純資産額	1円53銭
1株当たり当期純利益	0円42銭	1株当たり当期純利益	0円15銭

（注1）潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注2）1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りです。

	前事業年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当事業年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
当期純利益（円）	20,763,864	7,543,561
普通株式の期中平均株式数（株）	50,000,000	50,000,000

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

[次へ](#)

(2) その他の訂正

* 下線または傍線は訂正部分を示します。

第二部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

1 ファンドの性格

(3) ファンドの仕組み

管理会社の概要

< 訂正前 >

(前略)

() 資本金の額

管理会社の資本金の額は、2020年3月末日現在、5,000万円です。

(中略)

() 大株主の状況

(2020年 3 月末日現在)

名 称	住 所	所有株式数	比 率
大和アセットマネジメント株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号	50,000,000株	100%

< 訂正後 >

(前略)

() 資本金の額

管理会社の資本金の額は、2020年6月末日現在、5,000万円です。

(中略)

() 大株主の状況

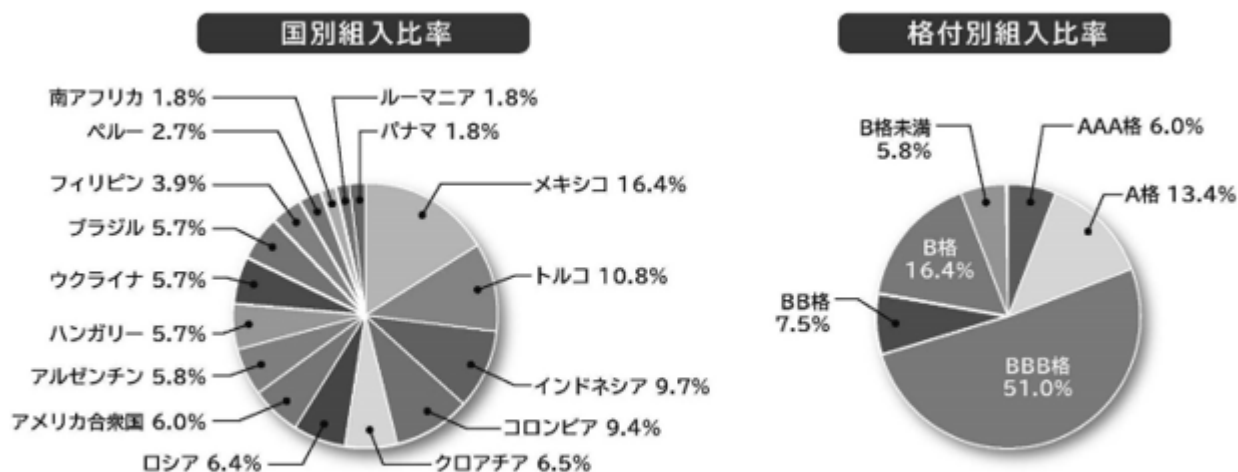
(2020年 6 月末日現在)

名 称	住 所	所有株式数	比 率
大和アセットマネジメント株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号	50,000,000株	100%

2 投資方針
 (1) 投資方針
 <訂正前>

（前略）

債券ポートフォリオの概況（2020年3月末日現在）



※格付について、海外発行体はムーディーズ、S&Pの格付の高い方を採用し、算出しています。

※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならないことがあります。

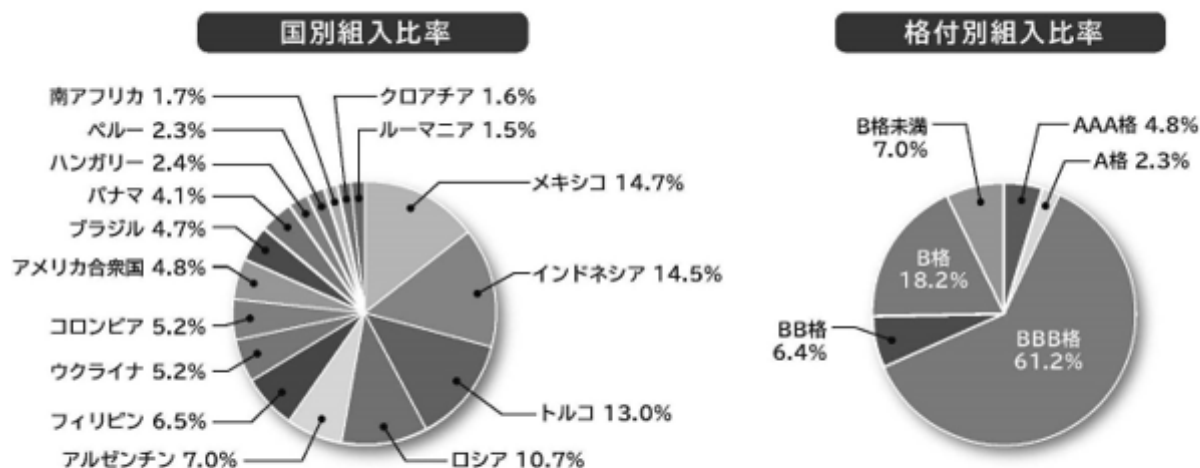
※上図表は、2020年3月末日現在の情報であり、今後、変更となることがあります。

（後略）

<訂正後>

（前略）

債券ポートフォリオの概況（2020年6月末日現在）



※格付について、海外発行体はムーディーズ、S&Pの格付の高い方を採用し、算出しています。

※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならないことがあります。

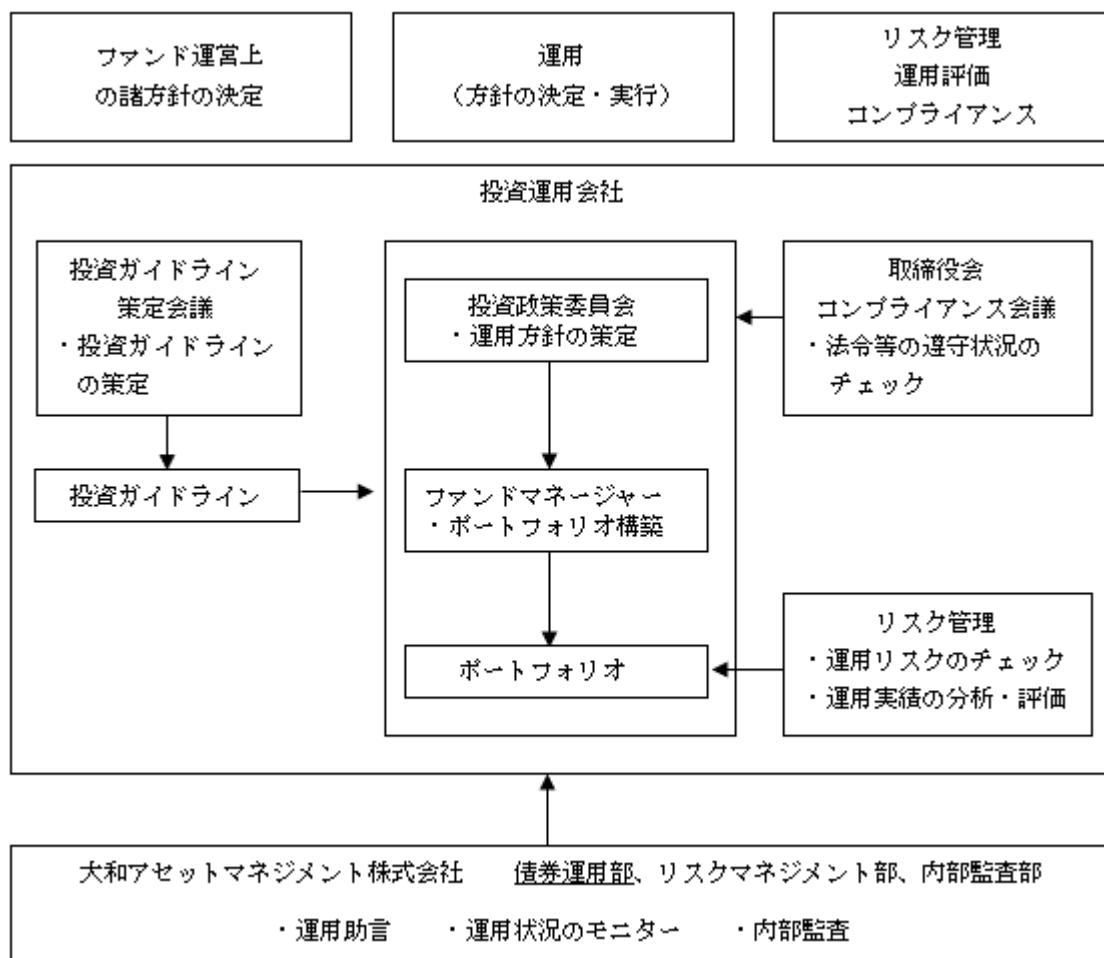
※上図表は、2020年6月末日現在の情報であり、今後、変更となることがあります。

（後略）

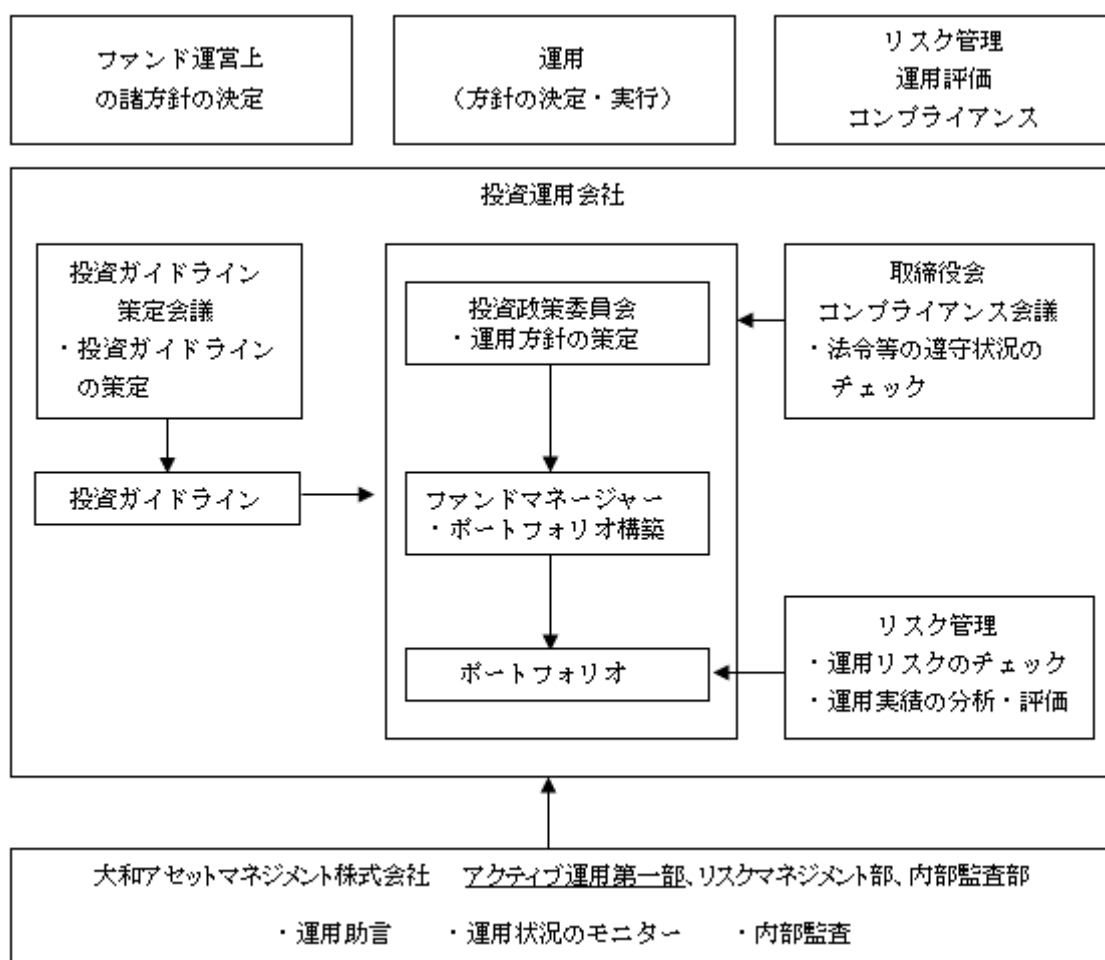
(3) 運用体制

運用体制

< 訂正前 >



< 訂正後 >



運用方針の決定に係る過程

(ハ) リスク管理、運用評価、コンプライアンス

< 訂正前 >

(前略)

(注1) 投資ガイドラインの策定、運用方針の決定にあたっては、大和アセットマネジメント株式会社債券運用部からの助言を受けます。また、ファンドの運用実績、運用リスクの状況について、大和アセットマネジメント株式会社リスクマネジメント部がモニタリングします。

(中略)

ファンドの運用体制は、2020年3月末日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

< 訂正後 >

(前略)

(注1) 投資ガイドラインの策定、運用方針の決定にあたっては、大和アセットマネジメント株式会社アクティブ運用第一部からの助言を受けます。また、ファンドの運用実績、運用リスクの状況について、大和アセットマネジメント株式会社リスクマネジメント部がモニタリングします。

(中略)

ファンドの運用体制は、2020年6月末日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

3 投資リスク

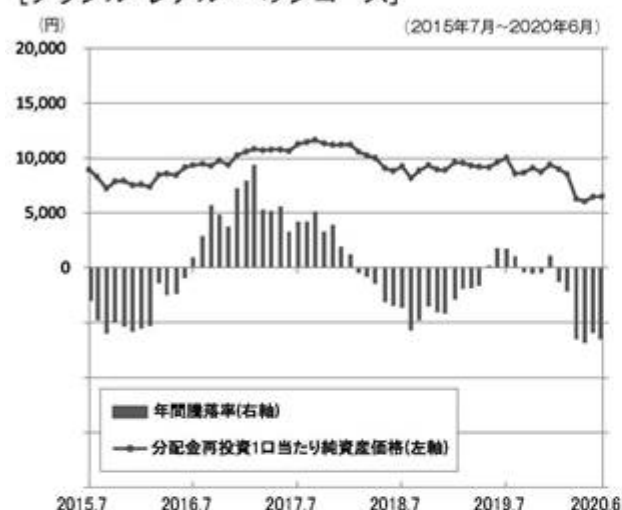
(3) リスクに関する参考情報

以下の内容に更新されます。

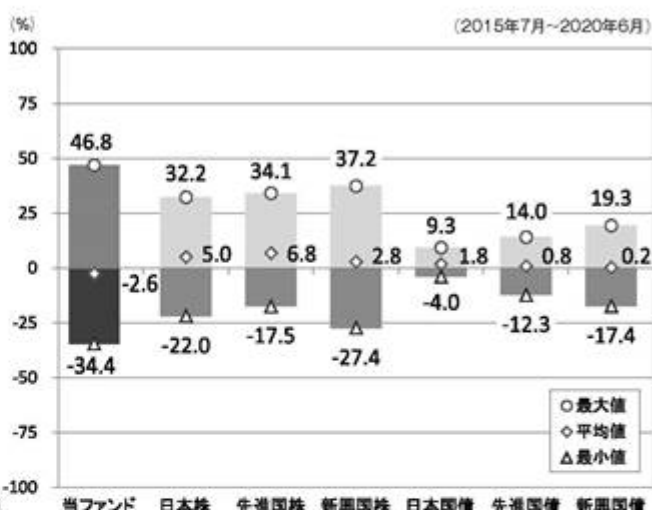
- ◆下記のグラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。右のグラフは過去5年間ににおける年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。また左のグラフはファンドの過去5年間ににおける年間騰落率の推移を表示しています。

ファンドの年間騰落率と分配金再投資1口当たり純資産価格の推移

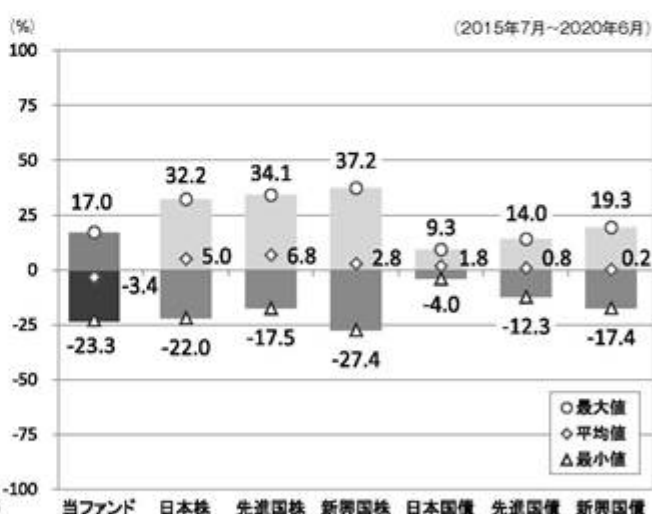
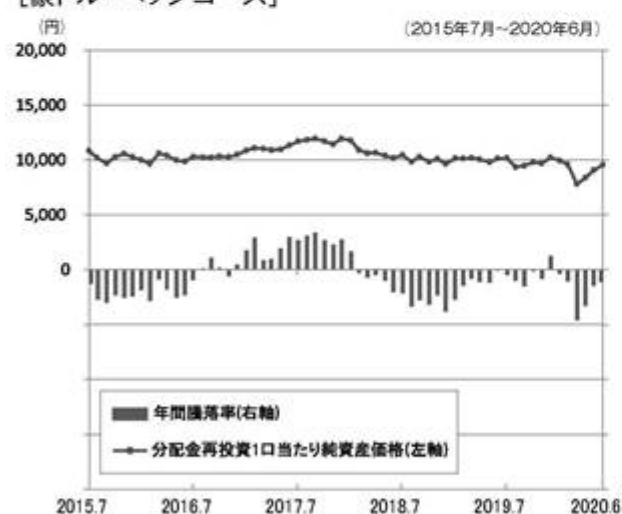
[ブラジル・リアル・ヘッジコース]



他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較



[豪ドル・ヘッジコース]



※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の1口当たり純資産価格に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

- ①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。
- ②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。
- ③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

(注) 上記のグラフにおいては、円換算した1口当たり純資産価格をもとに計算しています。

※資産クラスについて

日本株：東証株価指数(TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン ガバメント・ボンド・インデックスー エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド(円ベース)

※指数について

●TOPIXは東証が算出・公表し、指数値、商標など一切の権利は株式会社東京証券取引所が所有しています。●MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。●NOMURA-BPI国債は、野村証券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI国債の知的財産権とその他一切の権利は野村証券株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。●JPモルガン ガバメント・ボンド・インデックスー エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

4 手数料等及び税金

(3) 管理報酬等

<訂正前>

(前略)

管理報酬

管理会社は、ファンドの資産から、ファンドの純資産総額の年率0.02%の報酬を受領する権利を有しています。管理報酬は、評価日に発生し、計算され、毎月後払いで支払われます。

管理報酬は、ファンドの資産の運用・管理業務の対価として管理会社に支払われます。

第9会計年度中のファンドの管理報酬は、4,560米ドルでした。

(中略)

管理会社代行サービス報酬

管理会社代行サービス会社は、日本における募集にかかるファンドの資産から、ファンドの純資産総額の年率0.2%の報酬を受領する権利を有しています。当該管理会社代行サービス報酬は、各評価日に発生し、計算され、毎月後払いで支払われます。

(後略)

<訂正後>

(前略)

管理報酬

管理会社は報酬を受領しません。

管理会社は、2020年8月30日まで、ファンドの資産から、ファンドの純資産総額の年率0.02%の報酬を受領する権利を有していました。

第9会計年度中のファンドの管理報酬は、4,560米ドルでした。

(中略)

管理会社代行サービス報酬

管理会社代行サービス会社は、日本における募集にかかるファンドの資産から、ファンドの純資産総額の年率0.22%の報酬を受領する権利を有しています。2020年8月30日まで管理会社代行サービス報酬は、ファンドの純資産総額の年率0.2%でした。当該管理会社代行サービス報酬は、各評価日に発生し、計算され、毎月後払いで支払われます。

(後略)

独立監査人の監査報告書

2020年6月12日

Daiwa Asset Management Services Ltd.(Cayman)
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

深井 康治

監査意見

当監査法人は、Daiwa Asset Management Services Ltd.(Cayman)の2019年4月1日から2020年3月31日までの第15期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、財務諸表等規則及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、Daiwa Asset Management Services Ltd.(Cayman)の2020年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者及び監査役の責任

経営者の責任は、財務諸表等規則及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、財務諸表等規則及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、財務諸表等規則及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（ ）上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は本書提出代理人が別途保管しています。